

令和4年度 事業者向け自己評価表 アンケート（職員用）結果

事業所名：放課後等デイサービス 結ぶる美谷東京

項目	番号	チェック項目	工夫している点・改善目標など
環境・体制整備	1	利用定員と指導訓練室等スペースとの関係は適切であるか	広く活動するためにスペースの確保をしていますが、今後クールダウン・学習などが出来る個室のスペースを確保していきます
	2	職員の配置は適切であるか	送迎時や活動状況によって足りなく感じる場面があるが、職員の適切な配置はしております
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	事業所が2階ということもあり階段の利用となっているが、職員サポートのもと安全面に配慮している
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	業務開始前や終了後にミーティング・振り返りを日々実施し、職員間で周知している
	5	保護者等向け評価表の活用等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	保護者からの意見・要望を日頃から伺い、職員間で情報共有して業務につなげるようにしている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	ホームページにて公開準備をしております
	7	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	各職員に対する研修機会は確保できていないが、日頃のミーティングを通して職員の資質向上を行っている
適切な支援の提供	8	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	保護者との面談・申し送りを通して、職員間で共有・分析し作成している
	9	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	アセスメントツールについては多くはないが、定期的に見直し使用している
	10	活動プログラムの立案をチームで行っているか	チームとして議論し、活動プログラムを個々に合わせて立案している
	11	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	一定期間固定し、こどもの成長に合わせて臨機応変に見直ししている
	12	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	利用・活動状況を把握し、職員間ミーティングの意見を含めながら計画を作成している
	13	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	日々各職員の役割、対応、支援について話し合い確認している
	14	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	支援終了後、記録を記入しつつ利用者の行動（活動）について振り返り課題や解決策を共有している
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	各記録については他職員が日々確認出来るように記入し、支援や活動に活かせるようにしている
	16	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	定期的にモニタリングを実施し、半年に1回計画の見直しをしている

項目	番号	チェック項目	工夫している点・改善目標など
関係機関や保護者との連携	17	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	支援を通して子どもの特徴を最も理解している職員が担当し、参画している
	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等）、連絡調整（送迎時、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	学校とは送迎時に行事予定等の書面での情報共有、口頭での申し送りを行っています
	19	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、こどもの主治医等との連絡体制を整えているか	現在、医療ケアを必要としている子どもはいませんが、かかりつけ医との連携は整えている
	20	就学時に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	利用していた園、事業所と必要に応じて情報共有に努めている
	21	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	学校を卒業される方はいませんでしたが、必要に応じて情報提供している
	22	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	参加できていないが、出来るだけ参加していきたい
	23	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	連絡帳・送迎時の申し送り、電話やLINEなどで情報共有し理解を深めている
	24	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	トレーニングとして実施していないが、必要に応じて対応方法など個人的にお伝えしている
保護者への説明責任	25	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	見学・契約時に各種説明を行っている
	26	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適応に応じ、必要な助言と支援を行っているか	送迎時や連絡帳、電話での相談について必要に応じて対応している
	27	父母の会の活動を支援したり、保護者会等の開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	今年から再開し実施 今後も意見交換・連携の場として継続していきたい
	28	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	苦情については職員間で話し合い、すぐに対応できるようにしている
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	毎月、利用要望書とともにイベント開催（結ぶる通信）をお知らせしている
	30	個人情報に十分注意しているか	個人情報に関する書面は、鍵付きロッカーに保管し取り扱いについて十分注意している
	31	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮はしているか	個人に合わせた伝達に配慮を心がけている
非常時等の対応	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	各種マニュアルについては掲示しているが、保護者向けのマニュアルを今後準備していき周知していきたい
	33	非常災害時の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	地域の体験型施設（防災館）へ行ったり、事業所内訓練として避難訓練を行って非常時に備えている
	34	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	研修機会を確保することが難しく、事業所内ミーティングにて実施している
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	こどもの行動を保護者より伺い、身体拘束の対応について説明し必要に応じて記載している
	36	植物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	保護者にアレルギーの有無を確認するとともに指示書やアレルギーについての詳細書面を事務著に掲示して共有している
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	ヒヤリハットは、すぐに書面に記入し職員間で周知・再発防止に努めている